

施工前に必ずお読みください



注意 取り付けされる前に

・車道使用禁止

車道（公道 私道）へは設置しないで下さい。
蓋が破損し事故の原因になることがあります。



この絵表示は、必ず実行して頂く『強制』の内容です。

施工要領

塩ビパイプVU150を用意して下さい。
仕上げ面より120mm下がりが理想的な底板位置です。

ボックス設置位置に、給水配管を行って下さい。

ボックスが沈下しないように、底部の地盤を十分に固めて下さい。

ボックス内の水はけを考え、底板の下に砂・小石などを敷いて下さい。
底板に排水管としてVP20が接続できます。

底板を専用散水栓と配管の間に、取付けて下さい。

塩ビパイプVU150を底板に接続し、蓋を仮置きして下さい。

注意！コンクリートなどの場合は蓋が歪まないよう木片などで補強して下さい。

最後にボックス周りを仕上げ、塩ビパイプを切断し蓋を本体に接着して下さい。（蓋厚みは4mmです）



ボックス付近では、たき火・花火などを行わないよう火気には十分注意して下さい。

